

公益社団法人 日本水産学会
平成 26 年度第 3 回理事会議事録

- 1 開催された日時 平成 26 年 3 月 29 日(土) 16 時 44 分～17 時 28 分
- 2 開催された場所 国立大学法人北海道大学函館キャンパス
管理研究棟 6 階大会議室(北海道函館市港町 3-1-1)
- 3 理事総数及び定足数
総数 17 名, 定足数 9 名
- 4 出席理事数 13 名
(本人出席) 吾妻行雄, 荒井克俊, 荒井修亮, 香川浩彦, 金子豊二, 嵯峨直恆, 東海 正,
時村宗春, 古谷 研, 松山倫也, 山下 洋, 渡邊良朗, 渡部終五
(監事出席) 瀬川 進
(幹事出席) 遠藤英明, 田代有里, 石田真巳, 鈴木美和, 塩出大輔, 久田 孝
- 5 議 案
決議事項 第 1 号議案 「会長選定」の件
第 2 号議案 「副会長選定」の件
第 3 号議案 「各理事の担当決定」の件
第 4 号議案 「日本水産学会創立 85 周年記念事業特別委員会委員長及び副委員長選出」の件
第 5 号議案 「財務検討委員会(特別委員会)委員選出」の件
第 6 号議案 「東日本大震災災害復興支援検討委員会(特別委員会)委員選出」の件
第 7 号議案 「調査委員会設置」の件
第 8 号議案 「水産・海洋科学研究連絡協議会の代表」の件
第 9 号議案 「入会承認」の件
第 10 号議案 「水産利用懇話会委員会委員交代」の件

報告事項

1. 平成 26 年度定時社員総会における議決事項の報告の件
2. 平成 26 年度理事会開催日程の件
3. その他

6 議事の経過及びその結果

(1) 定足数の確認等

理事渡部終五は選ばれて議長となり, 同理事が定足数の充足を確認した後, 議案の審議に入った。

(2) 議案の審議状況及び議決結果等

(決議事項)

第 1 号議案 「会長選定」の件

定款第 21 条 2 項に基づき, 渡部終五を会長に選定した。

被選定者は, 席上その就任を承諾した。

第 2 号議案 「副会長選定」の件

定款第 21 条 3 項に基づき, 古谷 研ならびに青海忠久を副会長に選定した。また, 古谷 研を第一副会長とした。

第 3 号議案 「各理事の担当決定」の件

理事の職務権限規程第 7 条 1 項に基づく担当を, 以下のとおり決定した。

会務	正	副
総務担当	東海 正	金子豊二
企画広報担当	金子豊二	東海 正
財務担当	渡邊良朗	山下 洋
編集担当	古谷 研	香川浩彦
学会賞担当	荒井克俊	渡邊良朗
シンポジウム担当	松山倫也	青海忠久
出版担当	木島明博	金子豊二
水産技術誌監修担当	時村宗春	
ベルソープックス担当	松山倫也	東海 正
国際交流担当	青海忠久	古谷 研
水産教育担当	荒井克俊	青海忠久
水産政策担当	山下 洋	古谷 研
漁業・資源管理担当	渡邊良朗	山下 洋
水産利用担当	渡部終五	
水産増殖担当	木島明博	荒井克俊
水圏環境担当	山下 洋	松山倫也
社会連携担当	嵯峨直恆	
将来計画担当	古谷 研	青海忠久
男女共同参画担当	金子豊二	
北海道支部, 地域連携担当	嵯峨直恆	
東北支部, 地域連携担当	吾妻行雄	
関東支部, 地域連携担当	時村宗春	
中部支部, 地域連携担当	飯田貴次	
近畿支部, 地域連携担当	荒井修亮	
中国・四国支部, 地域連携担当	関 伸吾	
九州支部, 地域連携担当	香川浩彦	

なお、渡部会長より、担当未定については、後日、理事候補者を立てて補充する予定であることの補足説明があった。

本審議について、以下の質疑応答があった。

松山理事「都合で明日開催の担当委員会に出席できない。副担当理事も欠席であるようだが、その場合はいかがしたらよいか。」

渡部会長「両者とも出席できない場合は、委員長から委員会の内容の報告を受けて、それを理事会で報告いただきたい。」

金子理事「副担当は、正担当が委員会に出席できない場合に代理として出席するという位置づけでよろしいか。」

渡部会長「正担当が何か事故のあった場合に、副担当に対応していただきたい。」

東海理事「業務執行理事は3ヶ月に1回、理事会で報告する義務があり、これは法律に基づいている。しかしながら理事会に出席できない場合があるため、業務執行体制を二名にし、どちらかが報告できるようにしている。正・副担当ともに理事会に出席できない場合には、理事会開催前に会長に業務執行報告を行い、理事会において会長が代わって報告することが可能であるので、理事の義務を果たしていただきたい。」

第4号議案「日本水産学会創立85周年記念事業特別委員会委員長及び副委員長選出」の件
渡部会長より、2017年に創立85周年を迎えるあたり、記念事業特別委員会の立ち上げについて

説明があった。また、6月の理事会において委員会の全体像を提案する予定であることが紹介され、記念事業委員会委員長を会長、副委員長を副会長とすることが提案された。審議の結果、出席理事全員一致により可決した。

第5号議案「財務検討委員会(特別委員会)委員選出」の件

渡部会長より、財務検討委員会(特別委員会)委員の選出について、提案された。審議の結果、出席理事全員一致により可決した。

委員長 渡邊良朗、副委員長 山下 洋、

委員 東海 正、金子豊二、遠藤英明、塩出大輔、久田 孝

第6号議案「東日本大震災災害復興支援検討委員会(特別委員会)委員選出」の件

渡部会長より、東日本大震災災害復興支援検討委員会委員の選出について、提案された。審議の結果、出席理事全員一致により可決した。

委員長 渡部終五、委員 吾妻行雄、石丸 隆、大越和加、金子豊二、木島明博、黒倉 壽、東海 正、森田貴己、八木信行、山下 洋、和田時夫

なお、東北支部所属の水産研究所あるいは県試験研究機関等を代表する会員1名を加える予定であることが補足された。

第7号議案「調査委員会設置」の件

渡部会長より経緯の説明があり、調査委員会を設置する提案があった。審議の結果、出席理事全員一致により可決した。

第8号議案「水産・海洋科学研究連絡協議会の代表」の件

渡部会長より経緯の説明があり、東海 正が本会からの代表となることが提案された。審議の結果、出席理事全員一致により可決した。

第9号議案「入会承認」の件

審議の結果、出席理事全員一致で原案どおり可決した。

第10号議案「水産利用懇話会委員会委員交代」の件

東海総務担当理事から水産利用懇話会委員会委員の交代について説明があった。審議の結果、出席理事全員一致で次の通り可決した。

[辞退]坂本義信 [選出]兼田典幸

(報告事項)

・平成26年度定時社員総会における議決事項の報告の件

東海総務担当理事から、平成26年度定時社員総会において、第1号議案 平成25年度事業報告ならびに貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録承認の件、及び第2号議案 平成26・27年度役員(理事及び監事)選任の件、並びに第3号議案 名誉会員推薦の件について、すべて承認されたことが報告された。

・平成26年度理事会開催日程の件

東海総務担当理事から、平成26年度理事会の開催予定について候補日時が説明され、確認した。

・その他

幹事、事務職員の紹介が行われた。

以上をもって議案の審議等を終了したので、17時28分、議長は閉会を宣言し、解散した。

以上、この議事録が正確であることを証するため、出席した議長(代表理事)及び監事は記名押印する。

平成26年 3月 29日
公益社団法人 日本水産学会

議長 会長(代表理事)

監 事